



## 令和 7 年度多面的機能支払交付金に係る活動組織研修 ～新風吹き込む「人・資源・組織」から作る地域～

令和 8 年 2 月 16 日 (月)  
栃木県総合文化センター





# プログラム



## 1. 開会

## 2. 主催者挨拶

## 3. 来賓挨拶

## 4. 表彰式

『わが郷に賑わいを』表彰

『とちぎの豊かな農村づくり写真コンテスト』



## 5. 研修会

### 【活動報告】

『とちぎ調査隊の未来～地域の今を記録し、未来へつなぐ序章～』

とちぎ調査隊

### 【パネルディスカッション】

『人が集まり、続いている活動は何が違う？～これからの農村～』

パネリスト : 亀山 貴則 氏(板荷畑いつくし美会 事務局長)

井上 敬二郎 氏(たぬきの郷を守り隊)

石川 房代 氏(小山用水土地改良区 事務局長)

永井 墨 氏(ラジオDJ・MC)

コーディネーター : 中野 勲 氏(株式会社下野新聞社 論説委員)

### 【基調講演】

進藤 金日子 氏(全国水土里ネット多面的機能支払促進協議会 顧問)

## 6. 閉会



# 出演



## 【活動報告】



### とちぎ調査隊

「とちぎの未来を、僕らの調査で動かす。」農村と都市をつなぐ若きリーダーを育成する「とちぎ調査隊」。小学生から大学生までが主役となり、栃木の豊かな自然に飛び込んで生き物の謎を解き明かします。地域資源の魅力を発掘し、農村に新しい風を吹き込む、情熱あふれる探検プロジェクトです！

## 【パネルディスカッション】

### パネリスト



### 板荷畑いつくし美会 事務局長 亀山 貴則 氏

「100年先も、この景色を。住民全員が主役の地域づくり。」板荷畑の豊かな資源を次世代へつなぐため、農家も住民も一丸となって活動する組織です。単なる保全に留まらず、アンケートを通じて「地域のリアルな声」を仕組みに反映。多世代が手を取り合い、板荷畑の未来を全員で耕しています。



### たぬきの郷を守り隊 井上 敬二郎 氏

「守る。創る。つなぐ。栃木の農業を牽引する、実践の旗手。」「たぬきの郷を守り隊」の若き推進役。自ら営農し、6次産業化や消費者交流を通じて「対話のある農村づくり」を具現化。令和7年度栃木県優良認定農業者（組織経営体の部）最優秀賞に輝いたその行動力は高く評価されています。



### 小山用水土地改良区 事務局長 石川 房代 氏

「県内初の企業連携を牽引。実務と革新で地域を支える事務局長。」地域農業の基盤である農業水利施設を守り、多面的機能活動を事務面から強力にバックアップ。県内初となる企業連携協定を成し遂げるなど、運営の持続可能性を追求する高い志と実践力を有する信頼の厚いリーダーです。



### ラジオDJ・MC 永井 壘 氏

「声で、対話で未来を創る。共感呼び起こす栃木のコミュニケーター。」ラジオDJ・MCとして活躍する傍ら、教育活動や学習支援を通じ、学生に寄り添う「対話型の関係づくり」を実践。とちぎ未来大使・輝け下野エール大使として、地域活動の魅力を整理し発信する力は唯一無二です。

### コーディネーター



### 株式会社下野新聞社 論説室 論説委員 中野 勲 氏

「鋭い論考と温かな眼差しで、栃木の農村未来図を共に描く。」下野新聞社において編集・報道の要職を歴任し、長年、地域社会や行政課題を言論の力で支えてきた論考の第一人者。現在は、栃木県農村地域資源保全向上対策委員会の委員として、多面的機能支払事業の評価や助言に尽力されています。



# 農村を支える 活動の様子

草刈り

整備補修

植栽

生き物  
調査



とちぎの多面はTANOPOでつながる！

まずはサイトをチェック 

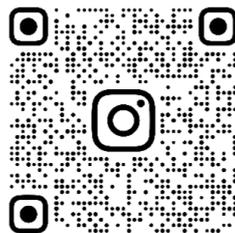
**TANOPO**  つながる広場  栃木県農地水多面的機能保全推進協議会

農業に携わる人と農業に関わりたい人をつなぐ**無料**マッチングサービス

作業の依頼をはじめ、多面的機能保全活動など様々な**依頼**や**参加**ができる無料マッチング支援



TANOPO



Instagram



とちぎ調査隊



**本研修に対するアンケートにご協力ください！**  
スマートフォン等のカメラ機能などで読み込み、  
ご回答のほどよろしくお願いたします。